

努力は時間ですから（努力＝時間）、努力すればするほど、疲弊する。  
目標が高くなればなるほど息苦しくなる。毎日がつらくなる。  
そして最後には「死ねと言う気か」となる。（本文より）

読者からの  
反響続々！

うっかりと喫茶店で読んでしまい、涙が止まらなくなって恥ずかしい思いをしました。  
（30代・主婦）

大学関係者必読。文科省の関係者にもこの本を配ってほしい。  
（30代・大学教員）

文章の引力が凄い。分厚さを感じさせないし、その分厚い鈍器のような本で、いちいち頭を殴打されてるような思い。  
（40代・会社経営者）

# 努力する人間になっ てはいけない

学校と仕事と社会の新人論

芦田宏直

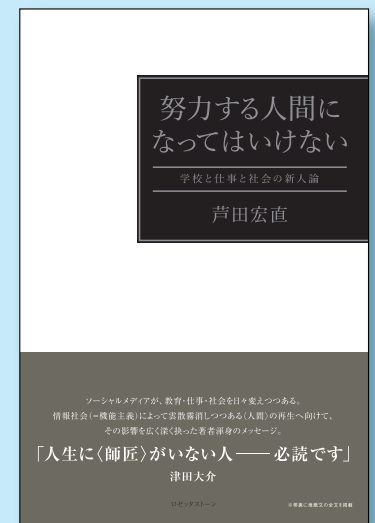
後半に進むに従って難しくなっ  
ていって、なんとか解説してやろ  
うという気になる。分からないから  
面白いと言いますか、何度でも読  
める。（20代・大学生）

芦田大介さんも絶賛!!



健やかなるときも、病めるときも、喜びのときも、悲しみのときも、富めるときも、貧しいときも、大きな決断をしたいときも、先行きの見えない不安で心が折れそうなときも、仕事で自分が置かれてる状況に納得できないときも、優秀な他人へのコンプレックスが拭えないときも、ランダムに開いて10分しっかり読むだけで「あ、そうか」と気づいたり、心の支えになったりする万華鏡みたいな本。人生に<師匠>がない人——必読です。

発売後1か月半で  
たちまち3刷決定！  
ただいま絶賛発売中!!



定価：本体 2,800 円（税別）  
四六判：496 ページ  
発行：ロゼッタストーン